

発行日 2010年2月2日

## 冬季オリンピック開催

2月12日から2月28日の17日間、冬季オリンピックがカナダ・バンクーバーで開催されます。7競技・86種目で競います。

7競技とは、スキー、スケート、バイアスロン、ボブスレー、リュージュ、カーリング、アイスホッケーです。

ボブスレーとリュージュって似ているようだけど、何が違うのかわからなかったので調べてみました。みなさんは知っていましたか？

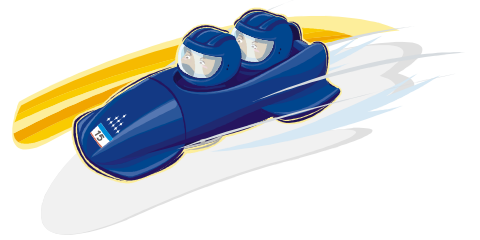
### 【リュージュ】

そりに仰向けに乗って速さを競う競技です。男子一人乗り、女子一人乗り、男子二人乗りの計3種目があります。スタートは、両手でそりのグリップを握り、前後に振って反動をつけてから飛び出します。さらにスタート直後に、指先にスパイクのついた手袋で氷をひっかいてスピードをつけます。そりには仰向けに乗り、空気抵抗をできるだけ少なくした姿勢で滑走します。最高時速は時速120km以上で、1/1000秒までタイムを測定します。



### 【ボブスレー】

独特な形状と機構を持つ専用のそりに乗ってその速度を競う競技です。男子二人乗り、女子二人乗り、男子四人乗り種目の計3種目があります。ボブスレー用のそりは、鉄製のシャーシに流線型のFRP製カバーをつけたもので、前方にハンドル、後方に停止用のブレーキを備えています。そりを押しながら全カダッシュし、素早くそりに飛び乗ります。が、乗り込んでしまえば、先頭でソリを操作するパイロットのほかは、身をかがめてひたすらゴールを待つだけとなります。最高速度は時速130~140kmに達します。



### 【ボブスレー スケルトン】

1名の選手が、頭を進行方向に向けうつ伏せの姿勢で規定のそり(スケルトン)に乗って規定の氷上コースを滑走し、競技距離約1300mのゴールまでの所要時間の短さを競う個人競技です。男子種目・女子種目ともにあります。スケルトンは、操縦・制動装置なしで、滑走部(ランナー)と車台(シャーシ)だけからなる単純な構造の鋼鉄製そりです。選手は全身の各所でそりに力を加え操縦します。



## ご迷惑をおかけしました（青山）

青山が1月7日から18日まで『脳幹部梗塞』で入院しておりました。突然の入院だったため、受講生の皆様にもご心配をおかけしました。

少し太り気味とは言え、まさか自分が脳梗塞になるとは思いませんでした。1月6日の夜は少し体がしんどかったので、食後の後片付け前に横になっていました。異変に気づいたのは、「さあ後片付けをしましょう！」と台所に立ち、水を出したときにその冷たさが左手だけわからなかったのがきっかけです。水の温度が分からないのと同時に、呂律が回らない感じがして、これは『脳梗塞』かも?!と思い、119番したのです。

救急車で病院に行ったのですが、CTの結果も異常なし（後で知ったのですが、脳梗塞の場合は発症後24時間以上経過しないと写らないらしいです）、医者の見解では結構しっかりしゃべれている（本人的にはかなりおかしいと感じているのですが…）とかで、梗塞とは考えにくいと言われ、結局自宅に帰りました。翌朝になって状態が悪化していると感じ、改めて同じ病院で診察してもらいました。MRI検査をすると梗塞が見つかり即入院。午後から点滴の治療を開始する事ができました。（この経験から夜間に病気になるものではないと知りました(^\_^;)）

脳梗塞がおきるとその部位に活性酸素が発生するので、それを無毒化する点滴をうちます。私は『水素水』が活性酸素除去に効果があると聞いていたので、少しでも脳の回復に役立つようにと点滴をうちながら飲んでいました。もちろん今も毎日飲んでます。また、気功も免疫力を高めるにはとてもよいので、毎朝10分間行うようにしています。

梗塞の範囲が狭かったことと、比較的早期に治療を開始できたことが幸いし、運動機能にも問題なく、言語障害もありません。ただ、左半身に温度と痛みがわからない感覚障害が残る程度です。でも、退院してから日増しに良くなっています。ぱっと見ただけでは『脳梗塞』になったとは思えないくらい元気です（笑）

## しおん文庫から今月のお薦め

今月のオススメはこの1冊です。

『支那そば館の謎 - マイナー 裏京都ミステリー -』（北森 鴻著）

京都嵐山の<sup>だいひかくせんこうじ</sup>大悲閣千光寺の寺男で、怪盗と呼ばれた過去を持つ有馬次郎が、なんやかんやと事件に巻き込まれるが、元の職業の腕や人脈を使いながら解決していく、6編のユーモア・ミステリー短編集です。

この本には、京都の街の風情や美味しそうな料理の描写がされていて、今すぐ京都へ行きたくなります。登場人物たちのスチャカサ加減がなかなかイイ感じにゆる～くて、ミステリーが苦手な人でも楽しめます。

シリーズの2冊目『ぶぶ漬け伝説の謎』も、もうすぐしおん文庫に入る予定です。

